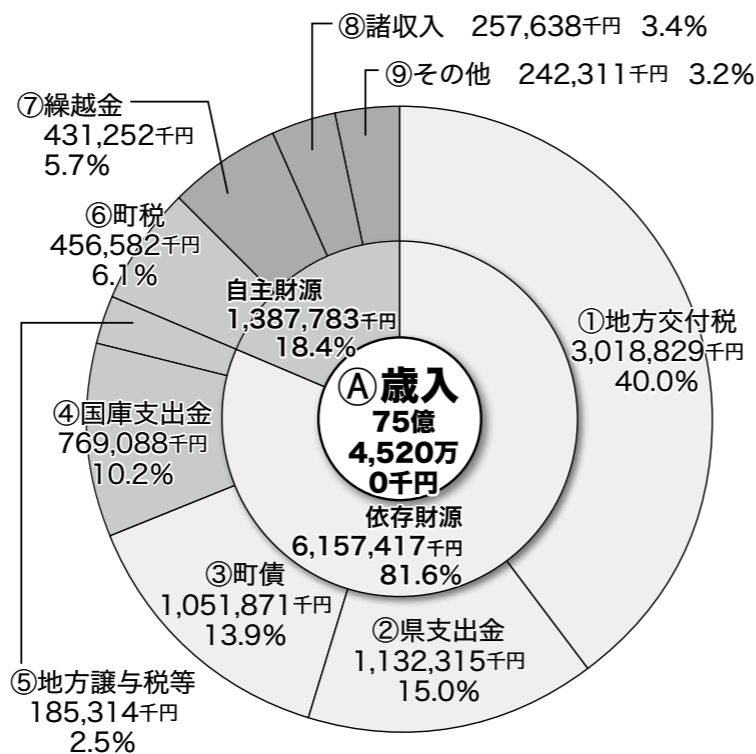


日南町の令和元年度決算をお知らせします

(千円)

項目	年額		
①地方交付税	3,018,829	依存財源	6,157,417
②県支出金	1,132,315		
③町債	1,051,871		
④国庫支出金	769,088		
⑤地方譲与税等	185,314		
⑥町税	456,582	自主財源	1,387,783
⑦繰越金	431,252		
⑧諸収入	257,638		
⑨その他	242,311		
歳入	① 7,545,200		

歳入総額 75億4,520万0千円

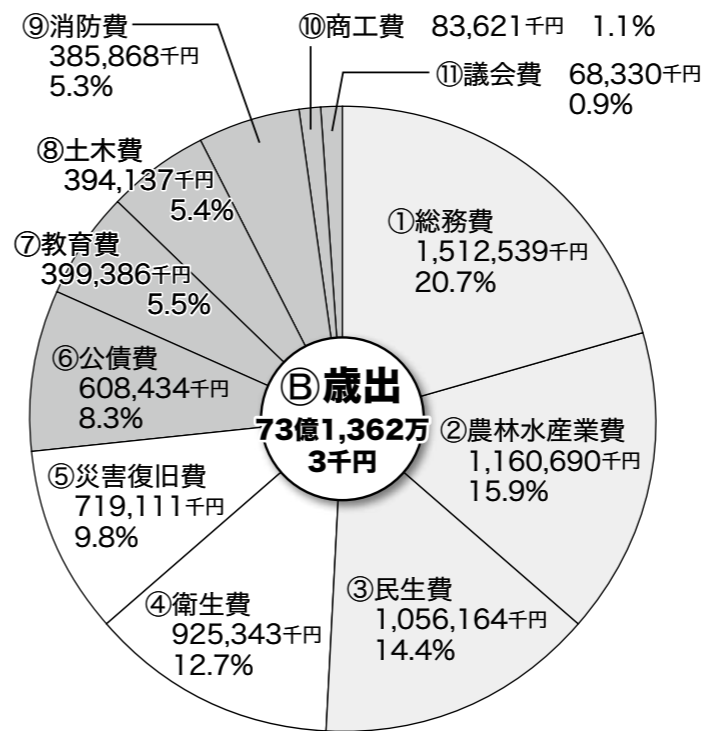


翌年への繰越 ① - ② = 2億3,157万7千円

歳入項目の説明

- ①地方交付税**：計画的な運営を保障するために、国税のうち、所得税、法人税、酒税、消費税及びたばこ税のそれぞれ一定割合の額を、国が地方公共団体に対して交付する税。
- ②県支出金**：県が行うべき事業を町へ委託する場合や、町が行う事業に対して一定の割合で県が補助する場合に交付されるもの
- ③町債**：国や県、金融機関などからの借り入れ
- ④国庫支出金**：国が地方公共団体に対して支出する負担金、委託費、特定の施策の奨励又は財政援助のための補助金等。
- ⑤地方譲与税等**：国税として徴収し、そのまま地方公共団体に対して譲与する税。
- ⑥町税**：町民税・固定資産税等
- ⑦繰越金**：前年度の余剰金が繰越されたもの
- ⑧諸収入**：貸したお金の返済金等
- ⑨その他**：分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金

歳出総額 73億1,362万3千円



依存財源とは：国または都道府県からの交付またはその意志決定による財源
 自主財源とは：自治体が自主的に調達できる財源

(千円)

項目	年額
①総務費	1,512,539
②農林水産業費	1,160,690
③民生費	1,056,164
④衛生費	925,343
⑤災害復旧費	719,111
⑥公債費	608,434
⑦教育費	399,386
⑧土木費	394,137
⑨消防費	385,868
⑩商工費	83,621
⑪議会費	68,330
歳出	② 7,313,623

歳出項目の説明

- ①総務費**：町の全般的な管理等にかかる事務経費等
- ②農林水産業費**：農林水産業の振興等々の経費
- ③民生費**：住民一人ひとりに一定水準の安定した生活を保障するための経費
- ④衛生費**：住民一人ひとりに健康で衛生的な生活ができるようにするための経費
- ⑤災害復旧費**：災害で壊れた箇所の修復
- ⑥公債費**：学校等の公共施設の整備の資金として借入したお金の元金・利息分を返済するもの
- ⑦教育費**：学校教育等にかかる経費
- ⑧土木費**：道路や公園、住宅などの整備の経費
- ⑨消防費**：消防活動にかかる経費
- ⑩商工費**：商工業の発展や観光事業のための経費
- ⑪議会費**：議会の運営等に必要経費

町民1人あたりでみる支出の状況 ※ () 内は平成30年度の数値です

議会費 15,362円 (15,482円) DOWN 0.8% ●定例会、臨時会等の開催 ●各種研修 ●議員報酬 など	総務費 340,049円 (176,677円) UP 92.5% ●町有財産整備管理など ●税、戸籍業務・交通安全対策 ●地域防犯対策・広報紙発行	民生費 237,447円 (234,407円) UP 1.3% ●子育て支援施策 ●障がい者支援サービス ●保育園の運営・医療費の助成 ●児童手当等の支給など	衛生費 208,036円 (166,012円) UP 25.3% ●各種検診の実施 ●環境対策事業など ●西部広域行政管理組合委託費(ゴミ処理)
農林水産業費 260,946円 (295,702円) DOWN 11.8% ●認定農家の育成 ●農業生産者の支援 ●農地の管理 ●鳥獣被害対策 ●森林環境保全事業 など	労働費 0円 (0円) 0% ●緊急雇用創出区 要した経費	公債費 136,788円 (127,297円) UP 7.5% ●町が借入れたお金の返済に充てられます。将来に渡って返済していきます。	教育費 89,790円 (211,662円) DOWN 57.6% ●小中学校の運営 ●生涯教育の推進 ●図書館・美術館の運営 ●各種スポーツ大会の開催など
土木費 88,610円 (109,426円) DOWN 19.0% ●町道整備・除雪対策 ●町営住宅の管理など	災害復旧費 161,671円 (79,878円) UP 102.4% ●自然災害等による道路、河川等の被害の復旧など	消防費 86,751円 (65,474円) UP 32.5% ●消防団の運営 ●西部広域消防運営経費 ●自主防災組織育成など	商工費 18,800円 (13,528円) UP 39.0% ●消費者保護施策など ●観光協会、商工会の活動助成 ●企業支援

普通会計の歳入歳出決算の状況

令和元年度の普通会計決算は、歳入総額が75億4,520万円で、前年度と比較して2億6,884万円(3.6%)の増額、歳出総額は73億1,362万円で、前年度と比較して4億6,851万円(6.4%)の増額となりました。

歳入における地方税の総額は4億5,658万円で、個人町民税は減収となったものの、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税の増収があり、前年度と比較して201万円(0.4%)の増額。また、歳入総額の4割を占める地方交付税の総額は30億1,883万円となり、前年度と比較して2,433万円(0.8%)の増額となり4年ぶりの増額となりました。

一方歳出では、3カ年計画で進めた防災・行政無線のデジタル化事業の完工、各家庭まで光ケーブルを繋ぐCATV施設FTTH(ファイバー・トゥ・ザ・ホーム)化の本体工事の開始。また、林業の担い手を育成するための日南町林業アカデミー学校が開校し、その運営を担う一般財団法人日南町産業振興センターへの委託料を支出しました。そのほか林道新設改良事業等の投資的事業や更なる農業振興のための補助事業等、ハード・ソフト両面において引き続き大型事業を実施しました。

令和という新しい時代を迎え、人口減少や過疎高齢化が進行する中であっても、平成から令和の時代に引き継がれた課題を直視しつつ「次世代につなぐまちづくり」の実現に向け、冷静な現状分析と挑戦による施策の選択と集中で事業構築し今後も行政サービスを行います。

